

文部科学大臣認定 社会人9人が「中小企業のための 若手社員活性化プログラム」を受講中です

愛知東邦大学は2016年4月から、文部科学大臣認定の「中小企業のための若手社員活性化プログラム」を開講しています。文部科学省が、社会人の学び直しを応援するため、全国の大学から申請されたプログラムの中から、「職業実践力育成プログラム」として認定しました。

1期生として受講しているのは名古屋市を中心とする女性1人を含む社会人9人の皆さん。豊川市での勤務後に車で駆けつけている受講者もいます。2016年度の開講は11科目。火曜日、金曜日を中心に午後6時45分から8時15分までの90分講義が行われており、科目によっては土曜日など他の曜日に時間を定めて開講されています。

2016年度プログラムは愛知東邦大学専任教員である経営学部の上條憲二教授、田村豊教授、船木恵一教授と手嶋慎介准教授の4人と非常勤講師が担当しています。受講した社会人の皆さんの声では「企業で実践が求められる内容を幅広く学ぶことができた」「自分の引き出しを増やすことができた」「他業種の受講生の貴重な経験を聞くことができた」などの声が目立ちました。

プログラム責任者である経営学部国際ビジネス学科長の田村豊教授は「企業経営のこれからを担う社員の方々とお会いでき、とても刺激的な学びとなっています。学習内容も学部と比べると実践性が高く、受講生のみなさん同士での議論も広がり、みなさんの成長を楽しみにしています」と開講1年目の手ごたえと2年目への期待を語っています。

1期生の感想コメント



高柳祐一朗さん

31歳 株式会社トヨコン(豊川市)

経営者の考え方や、経営、マーケティング、管理会計、リーダーシップ、プレゼンテーションなど、企業で実践しなければならない内容を、幅広く学ぶことができました。おかげで、キャリアアップにつながるちょうど良いきっかけになりました。



成田慈輝(よしてる)さん

42歳 株式会社プランナーズランド
(名古屋市中区)

本プログラムを受講して、改めて自分自身のキャリアを客観的に振り返ることができました。「職業実践力育成プログラム」にふさわしい科目を用意していただき、実務で応用が効く講義内容がたくさんありました。今後の業務に積極的に活用していきます。



米澤好騎さん

32歳 株式会社イープロ(名古屋市名東区)

仕事と授業の両立はハードな日々でしたが、大きな気づきと受講されている皆さんとのすばらしい出会いがありました。最初は不安でしたが、先生方や受講生の方々にサポートしていただき絆を深められ、自分の引き出しも増やすことができました。



原田俊さん

35歳 株式会社IEC(名古屋市名東区)

他業種の受講生の方々との意見交換や、企業勤務のある教授の先生たちの講義では、実体験をベースにした授業が進むため、参考になることばかりでした。社会人になってからの大学での学びは、思った以上に新鮮でした。



高畑大輔さん

35歳 株式会社IEC(名古屋市名東区)

社会人経験があるからこそですが、講義内容は実体験に当てはまるものがたくさんあります。会社での体験や経験が授業内容と重なる臨場感があります。一方通行の授業ではなく、他の受講生の皆さんの経験等も聞けるため、貴重な経験をさせていただいています。

2017年度開講案内は愛知東邦大学ホームページをご覧ください。「愛知東邦大学・職業実践力育成プログラム」で検索できます。

産学連携で若手社員を育成

愛知東邦大学と社員育成講座を開催



訪問企業で講義を受ける受講生

愛知同友会では、インターンシップ研修、会員による大学での講義など、産学連携による人育てに取り組んでいます。

これまでに県下四つの大学と産学地域連携協定を締結し、その一つである愛知東邦大学との連携により、中小企業での入社三年目までの若手社員の育成を目的とした連続講座を開講。五月より毎週二回、大学にて授業が行われており、会員企業からも三名の社員が受講しています。前期講義「私の経営哲学」では会員

三名が講師として登壇。また企業フィールド調査としてエイベックスを訪問し、これまで学んだことを企業の実践事例から深めました。

受講生からは、「すぐに実践できる内容で、会社にとっても自分にとっても有益」「自分の知らない世界があり、引き出しが広がった」などの感想が出され、確かな手ごたえを感じています。

毎回の授業ではお互いの会社の課題や悩み、今後の目標などを話し合っており受講生相互の親睦も深まっています。こうした交流がきっかけで、十一月に行われた学園祭では模擬店を出店するほどになりました。この講座は来年度も開催予定です。

今後も様々な形での連携により、企業経営、学校教育の相互の課題解決につながる取組みが期待されます。

「同友 Aichi」 2016 年 12 月号 (478 号)

産学連携 愛知東邦大学と 社員育成講座を開催

愛知同友会では、インターンシップ研修、会員による大学での講義など、産学連携による人育てに取り組んでいます。その一環として今年5月より、愛知東邦大学との連携による若手社員の育成講座を開講。大学にて週2回授業が行われており、会員企業からも3名の社員が受講しています。

前期講義「私の経営哲学」では会員3名が講師として登壇。また企業フィールド調査としてエイベックスを訪問し、これまで学んだことを企業の実践事例から深めました。

受講生からは、「すぐに実践できる内容で、会社としても自分としても良い」



訪問企業の現場で講義を受ける受講生

中部経済新聞 2016 年 11 月 29 日